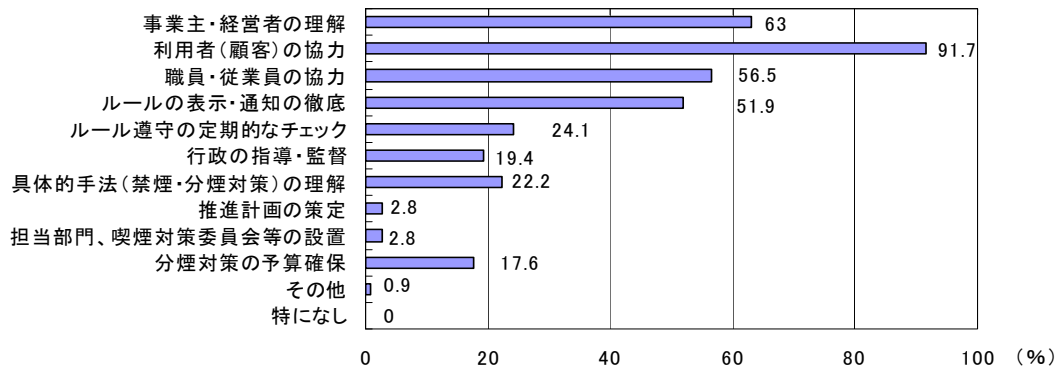


## 5 デパート・大型スーパーの結果概要

### (1) 禁煙・分煙対策の推進に必要な事項 ※問2

企業が禁煙・分煙対策を進める上で必要であると考えられるものを尋ねたところ(有効回答数: 381)、「利用者(顧客)の協力」が99件 91.7%と最も多く、次に「事業主・経営者の理解」が68件 63.0%、「職員・従業員の協力」61件 56.5%、「ルールの表示・通知の徹底」が56件 51.9%の順となっている。

図5-1 禁煙・分煙対策の推進に必要な事項 (複数回答)

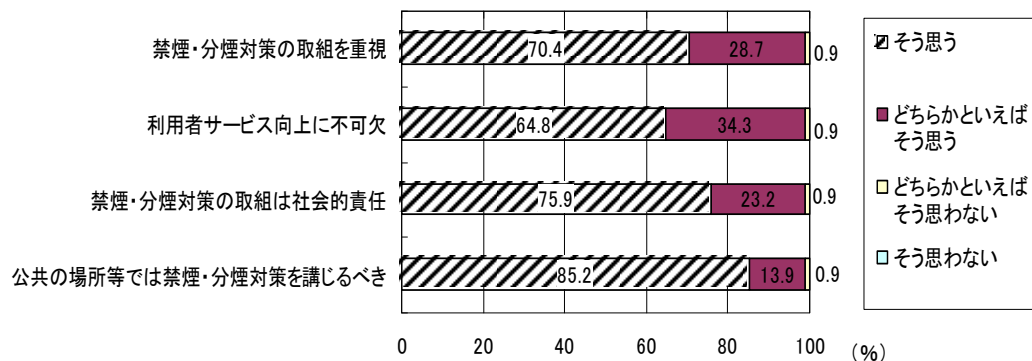


### (2) 喫煙問題に関する取組意識 ※問3

企業として取り組んでいる喫煙問題に関する意識を「禁煙・分煙対策の取組を重視しているか」、「禁煙・分煙対策の取組は利用者サービス向上に不可欠であるか」、「禁煙・分煙対策の取組は社会的責任であるか」、「公共の場所等(多数の方々を利用する施設等)では禁煙・分煙対策を講じるべき」の4つの項目について尋ねた。

「取組の重視」では「そう思う」が76件 70.4%、「利用者サービス向上に不可欠である」では70件 64.8%、であった。「社会的責任」82件 75.9%、「公共の場所等では禁煙・分煙対策を講じるべき」については、92件 85.2%と高くなっている。

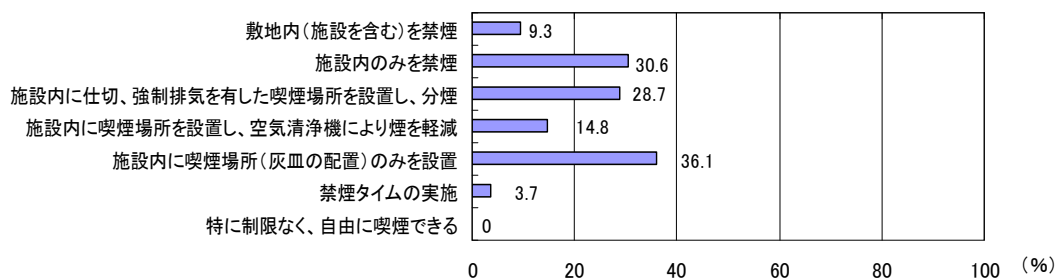
図5-2 喫煙問題に関する取組意識



### (3) 主な禁煙・分煙対策の実施状況 ※問4

企業として取り組んでいる主な禁煙・分煙対策について尋ねたところ(有効回答数: 133)、「施設内のみ禁煙を実施」が33件 30.6%と最も多く、次に「強制排気を有した喫煙場所を設置」31件 28.7%、「敷地内(施設を含む)の禁煙を実施」10件 9.3%とが計74件となっており、有効回答数の約6割は受動喫煙防止対策を実施している。

図5-3 主な禁煙・分煙対策の実施状況（複数回答）

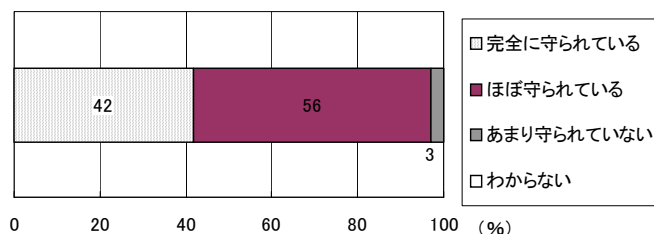


(4) 禁煙・分煙の遵守状況 ※問5-(1)~(4)

喫煙制限を実施している108施設に対して、次の4項目について尋ねた。

① 喫煙制限は遵守されているか尋ねたところ、「完全に守られている」45件 41.7%と「ほぼ守られている」60件 55.5%の両方で97.2%となっており、「あまり守られていない」は3件 2.8%となっている。

図5-4-1 禁煙・分煙の遵守状況



② 禁煙・喫煙場所の明示について尋ねたところ、「明示している」89件 82.4%、「明示していない」が19件 17.6%となっており、明示方法(有効回答数:117)については「喫煙場所を明示」が68件 58.1%、「禁煙場所を明示」が43件 36.8%、「その他(口頭で指示など)」6件 5.1%となっている。

図5-4-2-1 禁煙場所・喫煙場所等の明示の有無

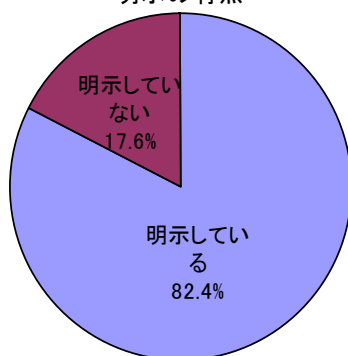
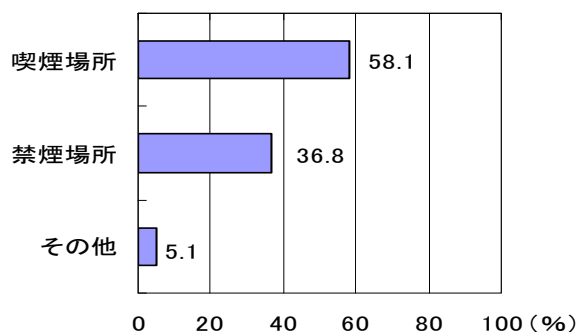
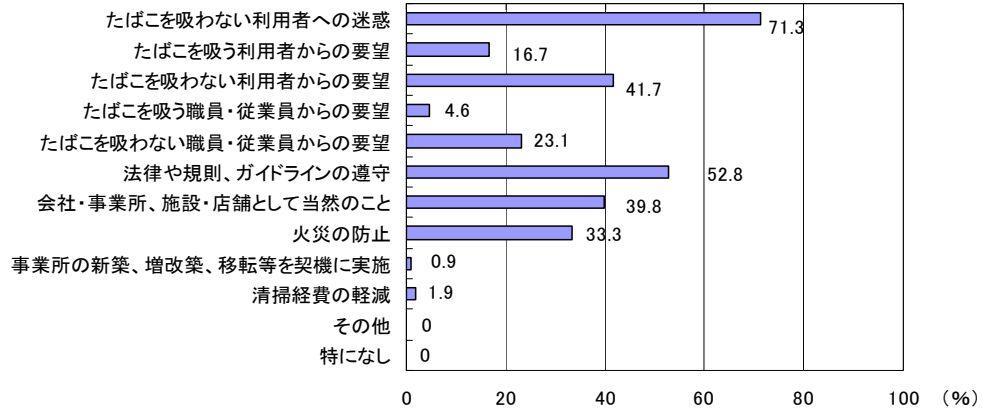


図5-4-2-2 明示方法(複数回答)



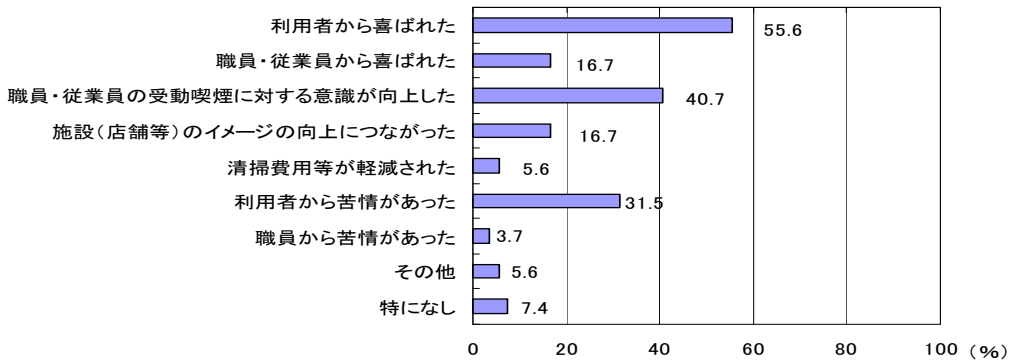
③ 禁煙・分煙対策を実施している施設に理由を尋ねたところ(有効回答数:309)、「たばこを吸わない利用者への迷惑」が77件 71.3%と最も多く、次に「法律や規則、ガイドラインの遵守」57件 52.8%、「たばこを吸わない利用者からの要望」45件 41.7%の順となっている。

図5-4-3 禁煙・分煙実施の理由



④ 禁煙・分煙を実施した結果としての評価（メリット・デメリット）を尋ねたところ（有効回答数：198）、「利用者（顧客）から喜ばれた」が60件 55.6%と最も多く、次に「職員・従業員の受動喫煙に対する意識が向上した」44件 40.7%と続き、「利用者（喫煙者）から苦情があった」34件 31.5%の順となっている。

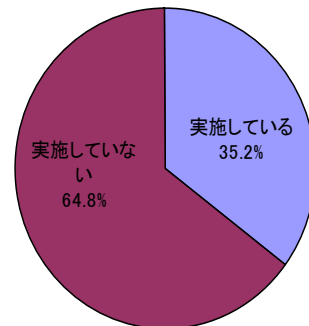
図5-4-4 禁煙・分煙実施の効果（複数回答）



(5) たばこの健康影響に関する情報の提供※問7

たばこの健康影響に関する情報を職員・従業員へ提供しているかと尋ねたところ、「実施している」が38件、「実施していない」が70件となっている。

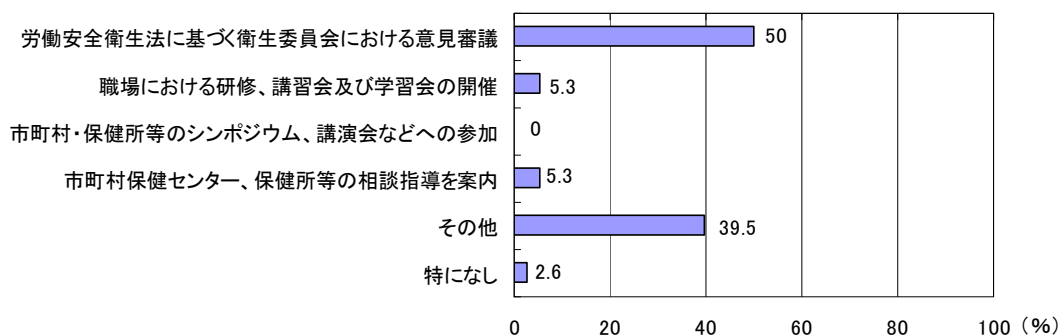
図5-5 たばこの健康影響に関する情報提供の取組



(6) たばこの健康影響に関する情報提供等の取組 ※問8

たばこの健康影響に関する情報を職員・従業員へ提供をしているか尋ねたところ(有効回答数: 39)、「労働安全衛生法に基づく衛生委員会における意見審議」が19件 50.0%が最も多く、次に「その他の取組(保健師の指導、健康と喫煙ポスター・パンフレット等の掲示、朝礼で伝達、新聞スクラップ、チラシなど)」が15件 39.5%、「職場研修、講習会及び学習会」と「市町村保健センター等が実施する相談指導の案内」が各2件 5.3%の順となっている。

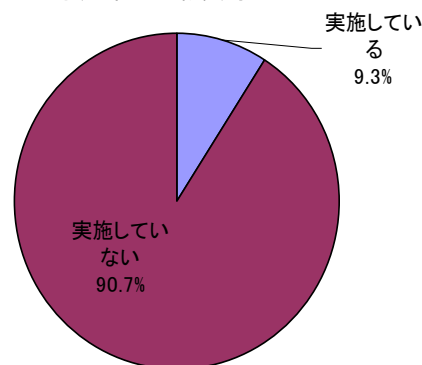
図5-6 たばこの健康影響に関する情報提供等の取組 (複数回答)



(7) 禁煙希望の職員等へのサポート ※問9

禁煙希望の職員・従業員へのサポートを実施しているかと尋ねたところ、「実施している」は10件 9.3%で、「実施していない」が98件 90.7%となっている。

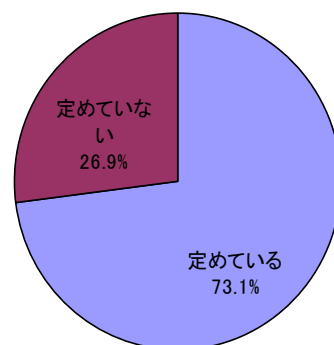
図5-7 禁煙希望の職員等へのサポート



(8) 喫煙マナーに関するルール ※問11

喫煙マナールールを定めているか尋ねたところ、「定めている」は79件 73.1%、「定めていない」が29件 26.9%となっている。

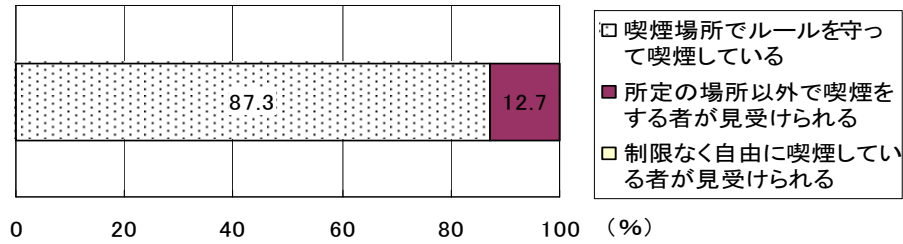
図5-8 喫煙マナーに関するルール



(9) 定めたルールの遵守状況 ※問12

喫煙ルールを定めている79社の遵守状況を尋ねたところ、「喫煙場所でルールを守って喫煙している」は69件 87.3%、「守っていない」が10件 12.7%となっている。

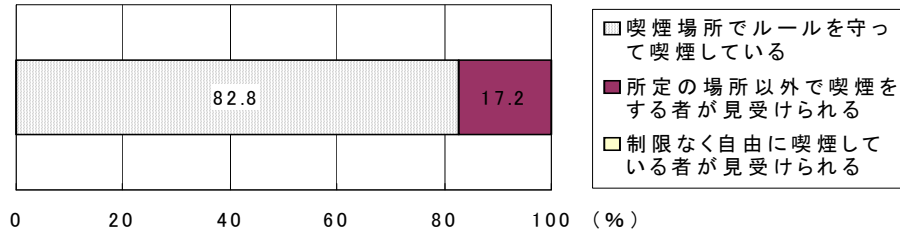
図5-9 定めたルールへの遵守状況



(10) ルールを定めていない施設の喫煙状況 ※問13

ルールを定めていない29社について喫煙マナー等を尋ねたところ、「喫煙場所でルールを守って喫煙している」は24件 82.8%、「所定の場所以外で喫煙する者が見受けられる」が5件 17.2%となっている。

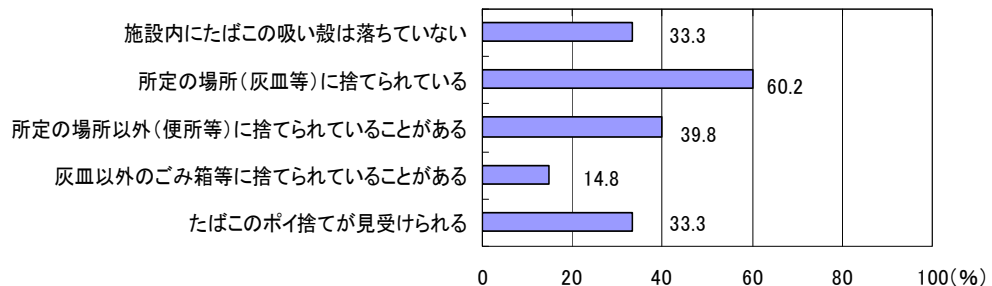
図5-10 ルールを定めていない施設の喫煙状況



(11) たばこの吸い殻の状況 ※問14

たばこの吸い殻の状況を尋ねたところ(有効回答数:196)、「所定の場所(灰皿等)に捨てられている」は65件 60.2%と最も多く、次に「所定の場所(便所等)以外の場所に捨てられている」43件 39.8%、「施設内にたばこの吸い殻は落ちていない」36件 33.3%の順となっている。

図5-11 たばこの吸い殻の状況 (複数回答)



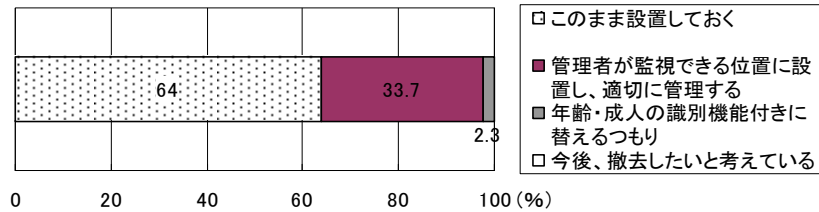
(12) たばこの自動販売機の設置状況 ※問15

たばこの自動販売機の設置状況を尋ねたところ、「施設内外を含めて設置していない」は19件 17.6%で、「施設内に設置している」が86件 79.6%、「施設外側(敷地内)に設置している」は3件 2.8%となっている。

(13) たばこの自動販売機の設置管理予定 ※問16

たばこの自動販売機を設置している89社に対し、未成年者がたばこを購入する心配があるが今後の管理をどうするか尋ねたところ、「施設管理者等が監視できる位置に設置し適切に管理する」は30件 33.7%、「このまま放置しておく」が57件 64.0%の順となっている。

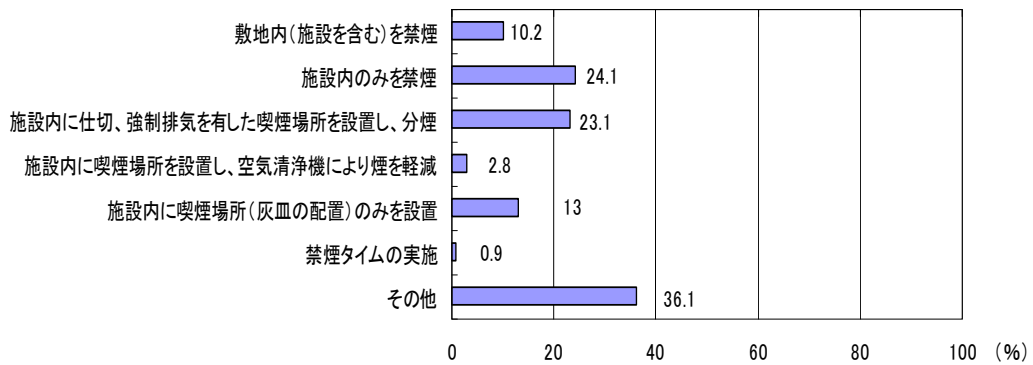
図5-13 たばこの設置管理予定



(14) 喫煙対策に対する施設利用者からの声 ※問18

施設利用者からの声として多い喫煙対策を尋ねたところ(有効回答数:119)、「施設内を禁煙として欲しい」26件 24.1%と最も多く、次に「施設内に仕切、強制排気を有した喫煙場所(たばこの煙が他に完全に流出しない)を設置し、受動喫煙防止煙して欲しい」25件 23.1%、「施設内に(灰皿の配置)のみを設置して欲しい」14件 13.0%の順となっている。

図5-14 喫煙対策に対する施設利用者からの声 (複数回答)



(15) 喫煙対策に対する職員・従業員からの声 ※問19

職員・従業員からの声として多い喫煙対策を尋ねたところ(有効回答数:121)、「施設内に仕切、強制排気を有した喫煙場所(たばこの煙が他に完全に流出しない)を設置し、分煙して欲しい」35件 32.4%と最も多く、次に「施設内を禁煙として欲しい」が15件 13.9%、「敷地内を禁煙として欲しい」12件 11.1%の順となっている。

図5-15 喫煙対策に対する職員・従業員からの声（複数回答）

